

歯科衛生学科 2年

唾液検査 & う蝕処置

6月10日(木)、麻生先生による『う蝕予防処置論』の実習がありました。
今回は、唾液の働きとう蝕予防法についてたくさんの実験を行いました。

〈唾液の流出量測定〉



5分間ガムを噛み、全員唾液分泌量5ml以上でした

〈唾液の消化作用〉



オブラートの上に、唾液を含んだろ紙と水を含んだろ紙、どちらが先に沈むかな？

〈唾液の緩衝能テスト〉



唾液を1ml、テストチューブに取りよく振りまます



あ！安全域だったわ〜

〈スクロース(ショ糖)とキシリトールの性質の理解〉



ショ糖とキシリトールを水に溶かして〜



すごい！キシリトールは水温が3°Cも下がりました

〈歯の脱灰観察〉



酸で脱灰された面

脱灰された面はザラザラして、鉛筆で濃く塗ることができました

〈フッ化ジアミン銀の手指への着色・脱色〉



どのようにしたら脱色できるのかな？



フッ化ジアミン銀を塗布したら黒くなりました



においと粉塵をしっかりと吸収してね



はじめて使うハンドピースで歯牙の切断



固定点をしっかり置いて切削しましょう



歯髓腔(神経が入っている部屋)がはっきり見えます

あ！切断できました

フッ化ジアミン銀がどこまで浸透しているかわかりました～